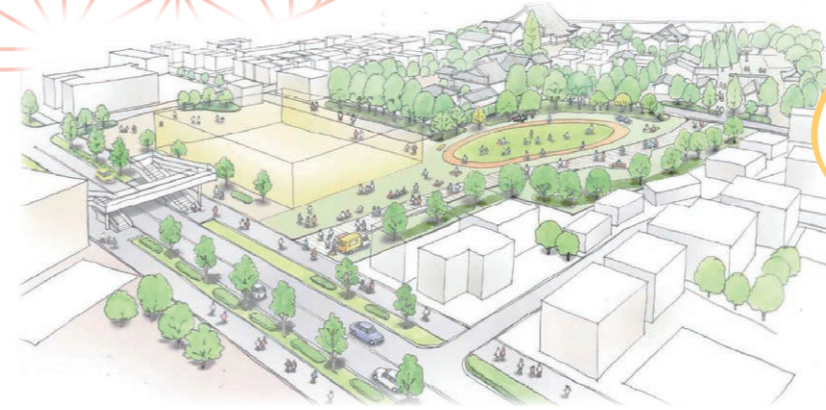


地域で活動を楽しむ拠点が生



富田支所などを建て替え、より便利で利用しやすく



多世代が交流できる拠点施設と緑の広場空間が誕生

# 富田でかなう

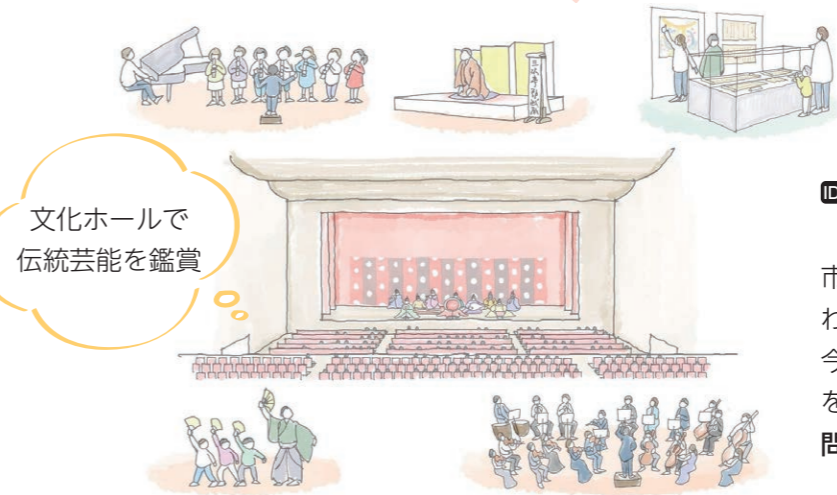
# あれもこれも



子どもとリラックスできるスペースができる



図書館に自習室ができる



文化ホールで伝統芸能を鑑賞

ID 174372

豊富な歴史と文化のまち・富田地区で、市西部の都市拠点としてふさわしい、にぎわいあふれるまちづくりを進めています。今号では、計画の内容、スケジュールなどをお知らせします。

問合 富田まちづくり推進室  
Tel674-7794 (成長戦略本部内)

## 富田は歴史と文化のまち

富田は、16世紀中ごろに神社仏閣を中心に寺内町として発展し、地区内には今も往時の面影を残すまち並みが広がっています。そのような特徴を持つこの地区を歩くと、落ち着いた路地や伝統的な家屋が点在し、歴史の深さが感じられます。

また、富田は17世紀中ごろから酒造りのまちとして知られ、良質な水と米に恵まれた土地柄から、多くの酒蔵が栄えました。酒造りにまつわるまち並みは、地区の暮らしとともに発展してきた文化の象徴です。現在もその伝統を受け継ぐ酒蔵があり、まちに独特の風情を添えています。

富田地区では、このような豊富な歴史と文化を生かしたまちづくりを基本に、将来を見据えた公共施設の再編・最適化や市有地の活用など、利便性向上や地区の活性化につながるまちづくりが求められています。



富田には多くの神社仏閣が点在し、歴史ある落ち着いたまち並みを形成している (写真左から教行寺と三輪神社)



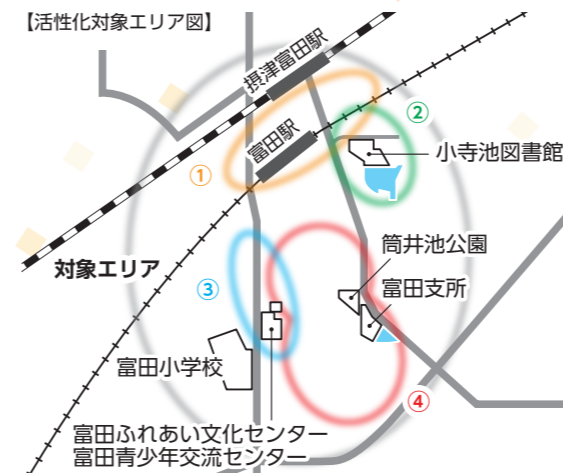
周囲の町家や路地に自然と溶け込む酒造 (写真左)。清鶴酒造の職人が冬の風物詩・新酒造りの作業をしている様子 (写真右)



## 10年間で5つのプロジェクトを推進

歴史と文化のまち富田の魅力を大切にしながら安心して暮らし続けられるまちを目指し、地域とともに未来に向けたまちづくり・活性化に取り組みます。

市は、各エリアの特性などを考慮した4つのゾーニング (下図参照) を行い、10年間に5つのプロジェクトを進めていきます。



- ①駅前・駅間周辺ゾーン  
鉄道の立体交差化事業と周辺道路の整備
- ②小寺池図書館ゾーン  
利用者のニーズに合わせて図書館をリニューアル
- ③新公共施設周辺ゾーン  
富田ふれあい文化センター・富田青少年交流センター・富田老人福祉センターを複合化し新たな交流拠点施設として整備
- ④寺内町・歴史文化ゾーン  
富田支所・富田コミュニティセンター・富田公民館を筒井池公園へ移設。跡地に文化ホールなどを建設

JR・阪急の踏切による交通課題の解消に向けて検討

短期的に取り組む事業として5つのプロジェクトを開始  
※詳細は次ページ

# 令和8年度スタート 5つのプロジェクトを紹介

## ①小寺池図書館のリニューアル

同図書館は、市西部の文化の拠点として、近隣住民をはじめ多くの市民に親しまれています。今年度に行うリニューアルでは、利用者の多様なニーズに応え、親子がくつろいで読書ができるスペースや青少年のための自習室、屋外テラスの設置など、快適性や利便性を向上させ、居心地の良さも備えた施設を目指します。  
※24ページに関連記事



## ②新公共施設の整備

富田ふれあい文化センター・富田青少年交流センター・富田老人福祉センターを複合化し多様な交流を育む拠点施設と、緑の広場空間を整備します。

### 目指すは「まちのリビング」

新たな公共施設は下記のようなニーズに応える拠点施設を目指します。



### 「まちのリビング」となる拠点施設

ふらりと立ち寄りたくなる

ほっとリラックスできる

自然と会話が弾む

みんなで使ってみたくなる

施設と一体的に利用できる広場の整備も行います

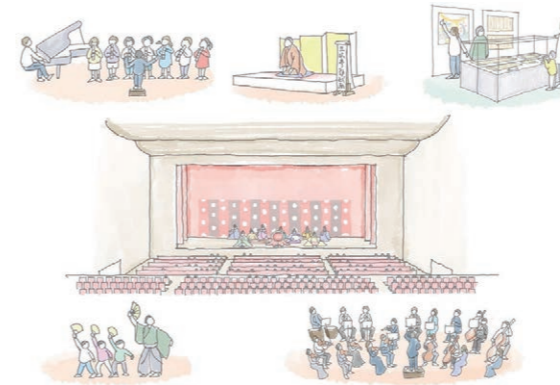
## ③富田支所・コミュニティセンター・公民館の建て替え

約50年にわたり地域の皆さんに利用されてきたこの施設は、老朽化に伴う建て替えに向け、今年度、設計に着手します。

隣接する筒井池公園の一部を利用して新築移転する予定で、地域コミュニティの活動や地域住民の文化・交流活動の拠点施設として整備します。



## ④歴史文化施設（ホール・資料館）の整備



伝統芸能にも親しめる文化ホールや歴史資料館など、歴史文化の拠点となる施設を新たに整備します。富田地区の歴史を身近に感じながら、伝統芸能の歴史的・文化的価値を将来にわたって守り、継承・発展させ、市民が歴史と文化・芸能活動に触れ親しむ機会を創出します。

## ⑤歴史的なまち並みの保全・創出



市は、これまでも「富田まちなみ環境整備事業」を創設するなど、歴史的なまち並みに調和した建築物などの改修や新築に対して助成をしてきました。富田地区の歴史的景観を維持・保全するとともに、活動支援や舗装の美装化など、歴史と趣のあるまち並みの保全・創出に取り組みます。

## 事業スケジュール（予定）

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14～
①小寺池図書館のリニューアル	改修工事						
②新公共施設の整備（複合化）	基本計画	設計～工事					
③富田支所などの建て替え	設計	工事・移転					
④歴史文化施設（ホール・資料館）の整備	基本計画	設計～工事					
⑤歴史的なまち並みの保全・創出	方針検討	事業実施					

## 新たな組織体制のもと着実にまちづくりを推進

本市では、富田地区の豊富な歴史・文化などを生かし、西部の都市拠点としてふさわしい、にぎわいあふれるまちづくりの推進に向けた検討を進め「富田地区活性化プロジェクト」として計画を作成しました。今回ご紹介したこれらのプロジェクトは、本市の重点施策に位置付けるとともに、新たに設置した組織「成長戦略本部」に「富田まちづくり推

進室」を設けるなど体制の充実を図り、スピード感を持って着実な事業推進に取り組みます。

今後も、地域と連携しながら、多世代交流や歴史文化の拠点施設など、より一層活気のある魅力的な富田のまちづくりを皆さんに実感していただけるよう、取り組んでまいります。

高槻市長 濱田剛史

